



益田市民劇

# 中世 益田 白氏

令和3年 11月27日(土)・28日(日)

場所：ふれあいホールみと 島根県益田市美都町都茂 1692

チケット：大人 ¥1,000 / 小人(小学生) ¥500 (税込) 未就学児無料 全席自由席

主催 益田の歴史文化を活かした観光拠点づくり実行委員会

# 日本遺産認定記念公演

## 市民劇「中世益田氏」

あらすじ

石見の国、益田の地に城を構える益田家の一族は、約400年もの間、周辺の領主達に囲まれながら、杣の材木や都茂で採れる鉱物などの地域資源を活かし、日本海交易を進め、経済的繁栄と政治的安定のもと、独自の文化を形成し、栄えていた。

時は戦乱の世、室町時代。

益田家19代当主、益田藤兼の時代は、山口県周防の国大内の傘下に入り、津和野の[吉見氏]、広島[毛利氏]、出雲の[尼子氏]、そして庶家として独立を果たした[福屋氏]、[周布氏]、[三隅氏]らと、時には手を組み、時には敵対関係となる等、まさに世は戦国の時代。

この物語は、七尾城の城主、益田家19代[益田藤兼]が、この乱世の世をいかにして生き抜いてこれたかを描いたものである。

監修 中司 健一 脚本 高島 宏幸 演出 齋藤 雅寛

日時 令和3年 11月27日(土) 18:00～  
令和3年 11月28日(日) 14:00～

場所 ふれあいホールみと 島根県益田市美都町都茂 1692

チケット：大人 ¥1,000 / 小人(小学生) ¥500 (税込) 未就学児無料 全席自由席

**感染症対策**：新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

**①手洗い 正しい手の洗い方**

- 1 流水でよく手を洗った後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 2 手の甲をのぼすようにこすります。
- 3 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 4 指の間を洗います。
- 5 親指と手のひらをねじり洗います。
- 6 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で洗い、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

**②咳エチケット 3つの咳エチケット**

電車やバス、学校など人が集まるところでやる

- 1 マスクを着用する(口・鼻を覆う)
- 2 ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う
- 3 袖で口・鼻を覆う
- 4 何もしずに咳やくしゃみをする

**正しいマスクの着用**

- 1 鼻と口の両方を確実に覆う
- 2 ゴムひもを耳にかける
- 3 隙間がないよう鼻まで覆う
- 4 咳やくしゃみを手でおさえる

首相官邸 | 厚生労働省 | 詳しい情報はこちら | 厚労省 | 検索



プレイガイド  
益田市観光協会 TEL(0856)22-7120  
ふれあいホールみと TEL(0856)52-2295

お問合せ  
益田市観光協会 TEL(0856)22-7120